

五中だより



第3号

鳳

令和5年5月23日

上田市立第五中学校 TEL 22-3076

学校HP <http://www.school.unic.jp/ueda5/>

〒386-0003 上田市上野4-4-1

文責：教頭 今井拓也

季節の花がお出迎え

学校の玄関にはいつも季節の花が飾られています。これは、地域の方が、五中の子供たちに豊かな感性をはぐくんでもらうために、とボランティアで毎週生けて下さったり、鉢植えを届けてくださったりしているものです。時には立ち止まり、じっくり鑑賞して、花のある生活に感謝しましょう。



玄関前にもつつじや花菖蒲がきれいに咲いています。環境は人をつくると言われます。常に、花が咲き、ゴミが落ちていない環境が、五中生の心を豊かにしているのでしょう。



今月の黒板 art
今月も美術部の3年生が黒板 art を描いてくれました。

前期人権同和教育旬間 5月10日～6月2日

☆校長講話 5月10日

前期人権同和教育旬間初日の校長講話は
Google Meetを活用して教室で視聴しました。
「校長講話より 抜粋」



「古い脳と新しい脳」

古い脳

- 食べること
- 呼吸をすること
- 敵が来たら戦う
- 自分に合わないものは排除

生きていくための脳

新しい脳

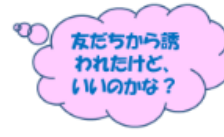
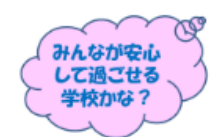
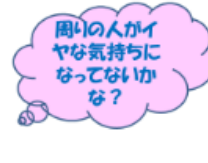
- 物事を考える
- 記憶する
- 決断する
- 創造する

うまく生きていくための脳



「相手が嫌な気持ちにならないか」「自分の言ったことや行動は周りの人を傷つけていないか」「みんなが安心して生活できる学級になっているか」「友達が行っていることは正しいのか」など、古い脳で起こった感情を新しい脳で言葉にして、判断してみてください。そして感情をコントロールできる素敵な大人の準備をしてください。

このことは人権のことばかりではありません。学校や世の中の決まりを守ることにとも関係ある話です。自分が楽しい、面白いからという感情だけで行動することはどうなのか、立ち止まって新しい脳で考えてみてください。



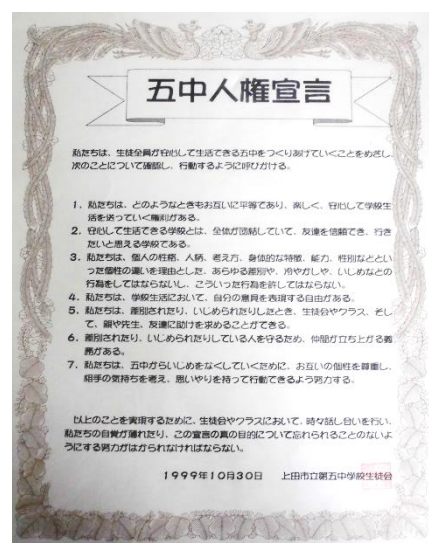
**感情をコントロールできる
素敵な大人へと成長していきましょう！**

「五中人権宣言」

宣言の一番初めの文章を見てください。前文と言いますが、そこに、「私たちは、生徒全員が安心して生活できる五中をつくりあげていくことをめざし」とあるように、人権が守られるとは、「一人一人がまず安心して生活できることである」ということが大切です。この五中人権宣言については各学級で大切に考えてみてください。

校長先生の願いはこの五中を「あたたかい五中」にしていくことです。みんなが安心して生活できる五中にしていきましょう。そのために取り組むことはまず挨拶から始めましょう。これはみんなが今日からできることです。

新しい脳を使って素敵な大人になる準備を



「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」のあいさつが学校いっぱいになると、気持ちが温かくなります。そして新しい脳をどんどん使って素敵な大人になる準備をしましょう。

人権 「+1」

いじめを完全に無くすのはとても難しいことだと思いますが、人権宣言1に書いてあるように「お互いの個性を尊重し、相手の気持ちを考え思いやりをもって行動する」ということが本当に、1人1人できたら、楽しい学校になると思うし、安心して、学校生活が送れるなと私は思いました。

今まで、あまり見ていなかった五中人権宣言だったけど、この人権同和教育旬間を通して、全校が意識できたらいいと思いました。そのためには、まず「あいさつ」を積極的に行い、明るい五中をつくりあげることが大切なので、学年にかぎらず、自分からあいさつをできたらいいです。

校長先生の話聞いて、改めて五中人権宣言は大事だなと思った。五中人権宣言を作った先輩方もすごいけど、それをずっと受け継いでいることもすごいなと思いました。

人権とは、全員が幸せに生きることである。けど、自分のことしか考えられなくなってしまうという話を聞いて、自分が幸せになることが1番だと思った。自分ではなく、相手相手だと自分がつらくなるし、自分がしあわせに生きれば、自然に相手がしあわせになる行動ができると思う。

私は、今日のお話を聞いて、今までの自分はどう接していたかな、と考えました。確かに私は一度苦手(嫌い)と感じるとシャットアウトしてしまっているなと感じました。ですが、これからは、はじめから「無理」「できない」と決めつけず、自分だけでなく周りの人も幸せになれるように新しい脳を使って生活したいです。

自分だけがしあわせならいいというわけではなく、相手のことを考えて知らないうちに言葉などで人を傷つけないようになりたいです。これから生きていく上でも人権を大切にしたいです。

非違行為防止の取組について

本校では、生徒や保護者、地域の皆様からの信用を失う行為を絶対にしないために、職員会や学年会等で非違行為防止研修を実施しています。

☆5月はセルフチェックを実施

	「たいせつです！法守」 セルフチェック 項目	チェック
た	体罰しません(暴言・威圧的言動・軽くたたく等)	
い	飲酒運転しません(飲酒同乗・飲酒強要等)	
せ	セクハラ・パワハラ・わいせつしません(他を不快にする言動等)	
つ	使い込みしません(横領・流用・紛失等)	
で	データ漏えいしません(個人情報持出・紛失・机上や画面放置等)	
す	スピードの出し過ぎ・交通違反しません	

5月の研修より 感想・決意

- 学校だけでなく、私生活でも先生という立場を意識して、子どもに胸を張ってられる教師でありたいと思います。
- 自分のまわりの人、家族、仲間、生徒たちを悲しませてはならない!
- 一日を終えて、就寝前に、自分の言動を振り返り見つめ直す時間をとり、改めるべきところは改めて、翌日出勤します。
- 自分のことだけではなく、多くの生徒やその家族を傷つけることになります。それを忘れず、日々の業務に向き合っていきたいと感じました。
- 教職員による不祥事が起きるたびに、関わっていた児童・生徒、保護者、同僚の先生方の気持ちを想像してみます。悲しすぎます。
- 一歩立ち止まって、自分を外から見つめていきます。

5/9 生徒総会



Google Meet を活用して
1, 2年生からの意見や質問が
たくさん出され活発な討議が行われ
ました。



5/16 生徒集会

私が今よりもう1.歩
頑張りたいこと
(生徒会活動に関わるこ
とで)
例：自分からあいさつ！

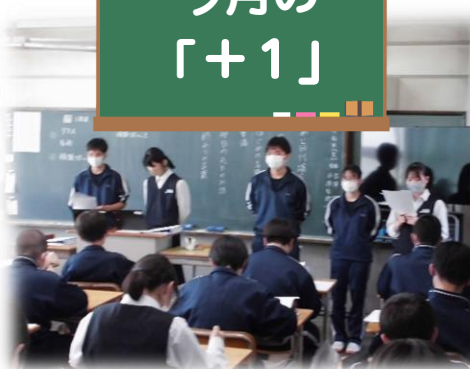


生徒会委員会



ポスター制作

今月の
「+1」



↑ 委員会を進める3年生
← 生徒会室で話し合う本部役員
壮行会に向けて応援練習



花壇の整備作業



各部の1, 2年生の代表
によって結成された応援団

